

CHIBUNEXT 002 号 2023.5
 社会医療法人愛仁会 千船病院
 大阪市西淀川区福町3丁目2-39
 TEL 06-6471-9541

吉井院長より地域の皆さまへ

「コロナ禍においてたくさんもの
 を失いましたが、得るものもあり
 ました。当たり前だった普通の暮
 らしがなくなり、私達は『当たり
 前がなくなりたい』ことに気づきま
 した。ITの進歩により、医療界
 ではオンライン診療も始めること
 ができました。西淀川区では、区
 役所、医師会、医療施設がコロナ
 対策会議として定期的に集まり、
 情報交換を行い、西淀川区内での
 医療における緊密な連携がとれる
 ようになりました。千船病院では、
 コロナ陽性入院患者を受け入れる
 ため、当院の定床を292床から

2020年初頭より猛威を振るつ
 た新型コロナウイルス感染症も、
 治療薬やワクチンの開発・普及に
 より致死率、重症化率は低下しま
 した。この5月8日には「2類」
 から「5類」感染症へ移行されま
 すが、この流行はこの先も当分の
 間続くと予想され、千船病院は引
 き続き緩むことなく対応していき
 ます。

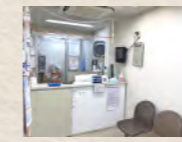
260床に落とさざる負えませ
 でした。そのような状況下でコロ
 ナ対応と一般診療を行うには、各
 診療科がお互いの診療科を理解
 し、尊重することが重要で、チ
 ム医療がさらに強化できたと思
 います。

16床の増床が大府より承認さ
 れ、病床数が308床に拡大しま
 す。308床が十分な病床数とは
 言えませんが、コロナ禍で培った
 チーム医療により、308床を最
 大限に活用していきます。

東を淀川、西を神崎川、南を海
 に囲まれた特異な地形の西淀川区
 においては、地域完結型医療が望
 まれますが、ここ数年、満床状態
 で、近隣の医療機関からの紹介入
 院に応需できる入院病床がなく、
 地域住民の方々にはご迷惑をおか
 けしました。今春、当院は地域医
 療連携推進法人の制度に則り、



千船病院 院長
 吉井 勝彦



だ耳鼻咽喉科

☎06-6477-2636

📍西淀川区佃2-2-59

医師名 津田 恵子 先生

日本耳鼻咽喉科学会専門医

【診療科目】耳鼻咽喉科

【ホームページ】

https://nishiyodo-med.or.jp/medical_institution/tsudajibi/

▲第2・4火曜の午後診は16:00~18:00

▲第1・3・5火曜の午後は休診

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~12:30	●	●	●		●	●
16:00~18:30	●	▲	●		●	

千船病院連携医療機関



もりの眼科分院

☎06-6471-4756

📍西淀川区佃3-6-13
 エトワール千船101

医師名 森野 潤子 先生

日本眼科学会認定眼科専門医

【診療科目】眼科

【ホームページ】

https://nishiyodo-med.or.jp/medical_institution/morinobunin/



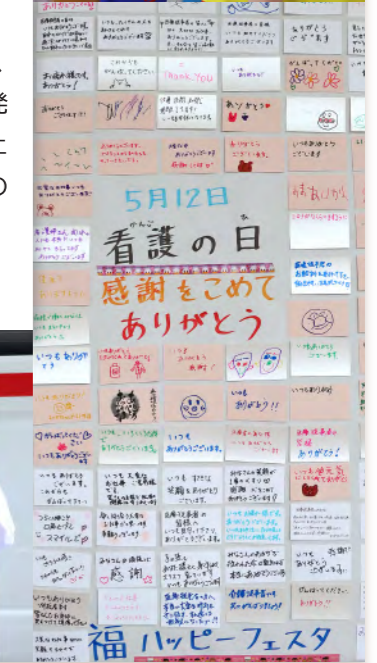
受付は9:00から開始いたします。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:45~12:15	●	●		●		●

福ハッピーフェスタ開催!



2023年5月14日(日)に淀川ヘルスケアネット、
 福駅周辺活性化協議会、エイチ・ツー・オー商業開発
 共催で、千船病院エントランス前にて福ハッピーフェ
 スタ~看護の日~を開催しました。当日はあいにくの
 雨模様でしたが、多くの方にご来場いただきました!
 次回は8月6日(日)に開催予定です。お楽しみに!



認定看護師って何?

シリーズ①
慢性心不全

「心不全とは心臓が悪いために息切れや浮腫みが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。」と、2017年に日本循環器学会で定義されました。超高齢化社会を迎え、心不全の患者さんは急激に増加しています。心不全は根治することのない慢性疾患で、悪くなったり良くなったりを繰り返しながら徐々に心臓の機能が低下する進行性の病気です。高血圧や糖尿病、動脈硬化症などの生活習慣病が大きく関わって悪くなるため、普段の生活習慣の見直しがとても大切です。

当院では、2020年より心不全の患者さん、ご家族を対象に心不全教室を開始しました。(⇒ポスター①)心不全に関するお話を医師・看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士から行っています。現在は感染対策の一環で集団で行う心不全教室は入院中の患者さんのみ対象となっておりますが、今後面会制限が緩和されれば外来患者さんやご家族にも参加いただければと思っています。心不全に興味がある方ならどなたでも参加可能です。どなたでも参加できるようになれば、院内ポスター掲示などでお知らせいたしますので是非ご参加ください。

また、心不全療養支援外来を開設しました。(⇒ポスター②)心筋梗塞や心不全で入院された患者さんに対し、退院後の日常生活を過ごす上での心不全との付き合い方やお困りごとについて面談し療養生活の支援を行っています。心不全の患者さんが病気と上手く折り合いをつけながら“その人らしい生活”が送れるよう支援させていただきます。何かお困りのことがあればいつでもご相談ください。

慢性心不全看護認定看護師 山下 希望

ポスター1

ポスター2

心不全教室

どなたでも参加可能です。ぜひお越し下さい！

内容は以下のとおり、確信にご参加ください。

日時：毎週月～(金) ※祝祭日は除く
11時00分～11時30分

場所：各階東病棟デイルーム

月	看護師	心不全と上手に付き合うには
火	管理栄養士	食事療法について
水	理学療法士	運動療法について
木	医師	心不全ってどんな病気?
金	薬剤師	心不全の薬について

何の心不全か分からない方は、心不全外来で医師に相談をお願いします。

心不全療養支援外来 始めました

心不全療養支援外来とは、心不全で入院された患者さんに対し、退院後の日常生活を過ごす上での心不全との付き合い方やお困りごとについて面談し療養生活の支援を行います。

【受付時間】

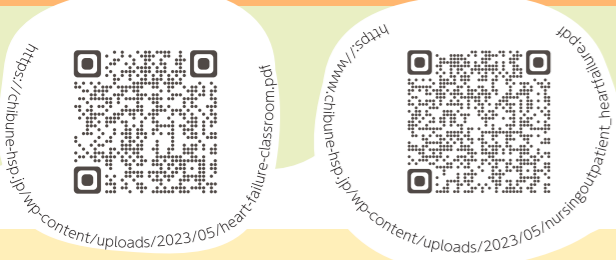
【休診日】

【お問い合わせ】

心不全療養支援外来は、心不全で入院された患者さんに対し、退院後の日常生活を過ごす上での心不全との付き合い方やお困りごとについて面談し療養生活の支援を行います。

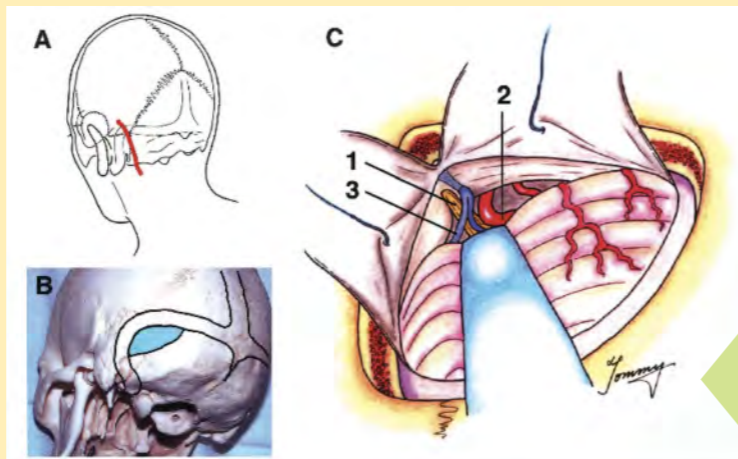
社会医療法人 愛仁会 千船病院

各ポスターの閲覧・ダウンロードはこちら



三叉神経痛に対する微小血管減圧術

耳の後ろの毛髪線に沿って、10センチメートル弱の皮膚切開を行い(A)、500円玉程度の範囲で頭蓋骨をくり抜いて(B)、顕微鏡を用いて、三叉神経(図C内-1)に接する動脈(同一-2)や静脈(同一-3)を、神経から離して固定します(C)。(引用：Neurosurgery. 53:1436-41,2003)



当院の脳神経外科が 新体制になりました！ 疑わしい症状があれば 24時間ご相談下さい！

国内留学として札幌積心会病院で研修し、世界的脳神経外科医である上山博康先生、谷川緑野先生のもとで、手術手技だけでなく、外科医としての精神論についても学びました。その後自衛隊を退職し、2018年9月より、兵庫医科大学脳神経外科へ入局し、吉村伸一教授のもとで、2020年3月までの1年7ヶ月間で、130件の外科手術を担当させていただき、大いに手術手技を向上させることができました。中でも、血管内治療技術の習得に力を入れ、2021年9月、脳神経血管内治療学会専門医を取得できました。脳外科治療の多くは血管内治療に移りつつありますが、血管内治療が開頭手術か、

注射が効果的ですが、繰り返し注射を受けると、効きが悪くなったり、顔面麻痺が残ったりします。そのような方には手術が選択となります。手術は「微小血管減圧術」といいます。90%以上の患者さんは手術により症状が消失します。私は、兵庫医科大学で50例以上の神経血管圧迫症候群の患者さんの手術に携わってきました。その経験をもとに、千船病院でも、これらの症状で悩んでいる患者さんのお役に立てるよう精一杯頑張ります。

血管内治療と 開頭手術の二刀流

2006年に防衛医科大学を卒業し、海上自衛隊医官として約12年間勤務しました。その中で、2015年から2年間、



脳神経外科部長
榊原史啓

一事が万事

病棟管理や私生活に至るまで、すべて手術につながる。

患者さんに最適な治療法を選択し、実施するには、その両者を極めた二刀流の脳神経外科医である必要があります。脳外科医として15年、今なお修行の道半ばではありますが、生涯をかけて脳神経外科道を極めようと日々精進しております。

顔の痛み・ピクピクに手術が有効？

今回は「神経血管圧迫症候群」のお話をします。これは、脳神経が頭蓋内で近くの血管から圧迫を受け、神経の刺激症状をきたす症候群です。その代表として、「三叉神経痛」、「片側顔面痙攣」があります。これらの症候群は、どれも命にはかかわらないのですが、我慢できない「顔面の痛み」や、自分では抑えられない「顔面のピクツキ」が生じ、日常生活の質は大いに低下します。治療法としては、薬の内服、ブロック注射、手術があります。三叉神経痛は大部分が薬でコントロールできますが、患者さんによっては副作用のめまいや眠気が強く、内服治療が継続できない方もいます。片側顔面痙攣にはボトックス注射が効果的ですが、繰り返し



微小血管減圧術の 詳しい手術方法を図解！